【議案２】

資料６

令和3年度
経過観察指標に係る年次報告書（案）

令和5年　　月

富士山世界文化遺産協議会

はじめに

「富士山」においては、「ヴィジョン・各種戦略」に定めた経過観察指標の拡充・強化及び「富士山包括的保存管理計画」に定めた観察指標に基づき、モニタリングを実施している。

富士山世界文化遺産協議会は、年1回、モニタリング結果の報告書を作成し、富士山世界文化遺産学術委員会の助言や富士山世界文化遺産協議会作業部会の意見を踏まえ、協議会の承認を得る。

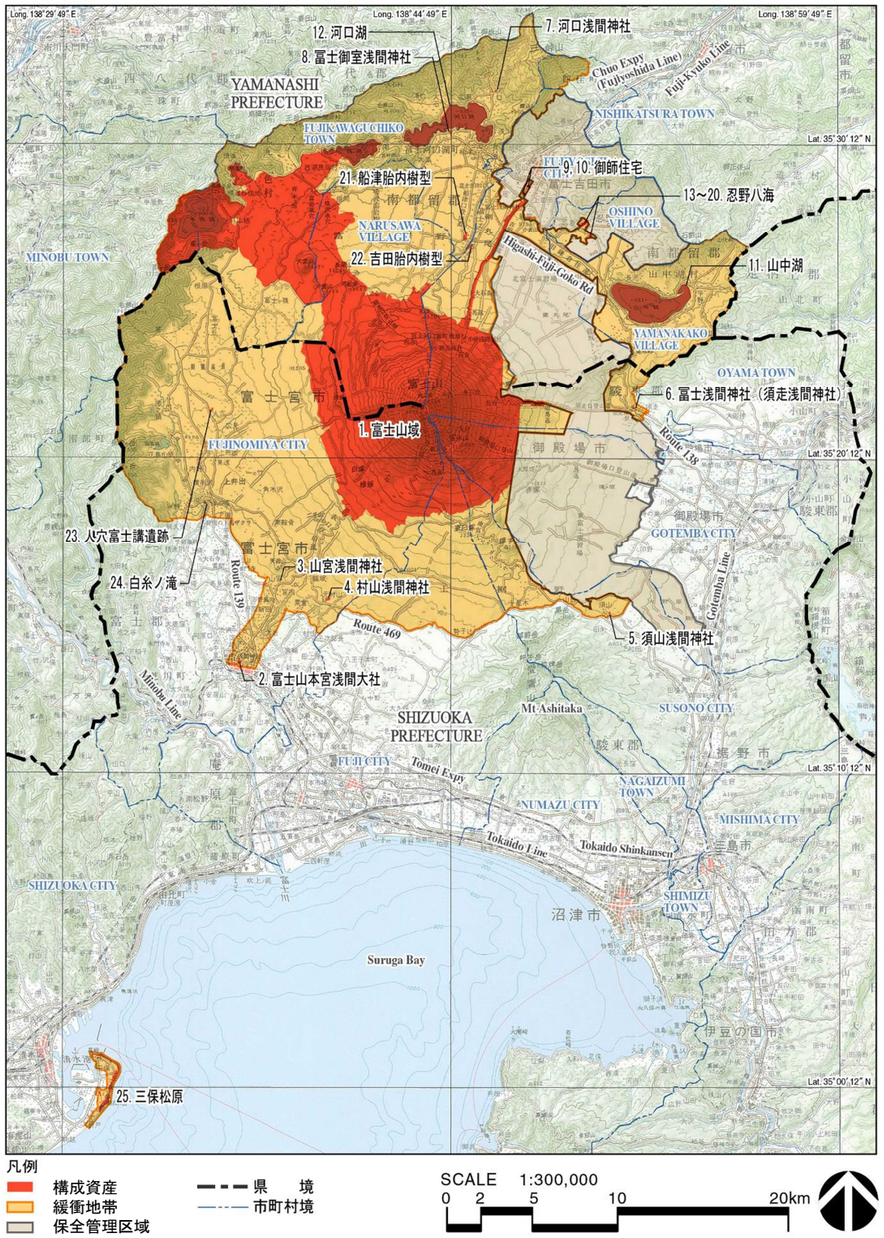
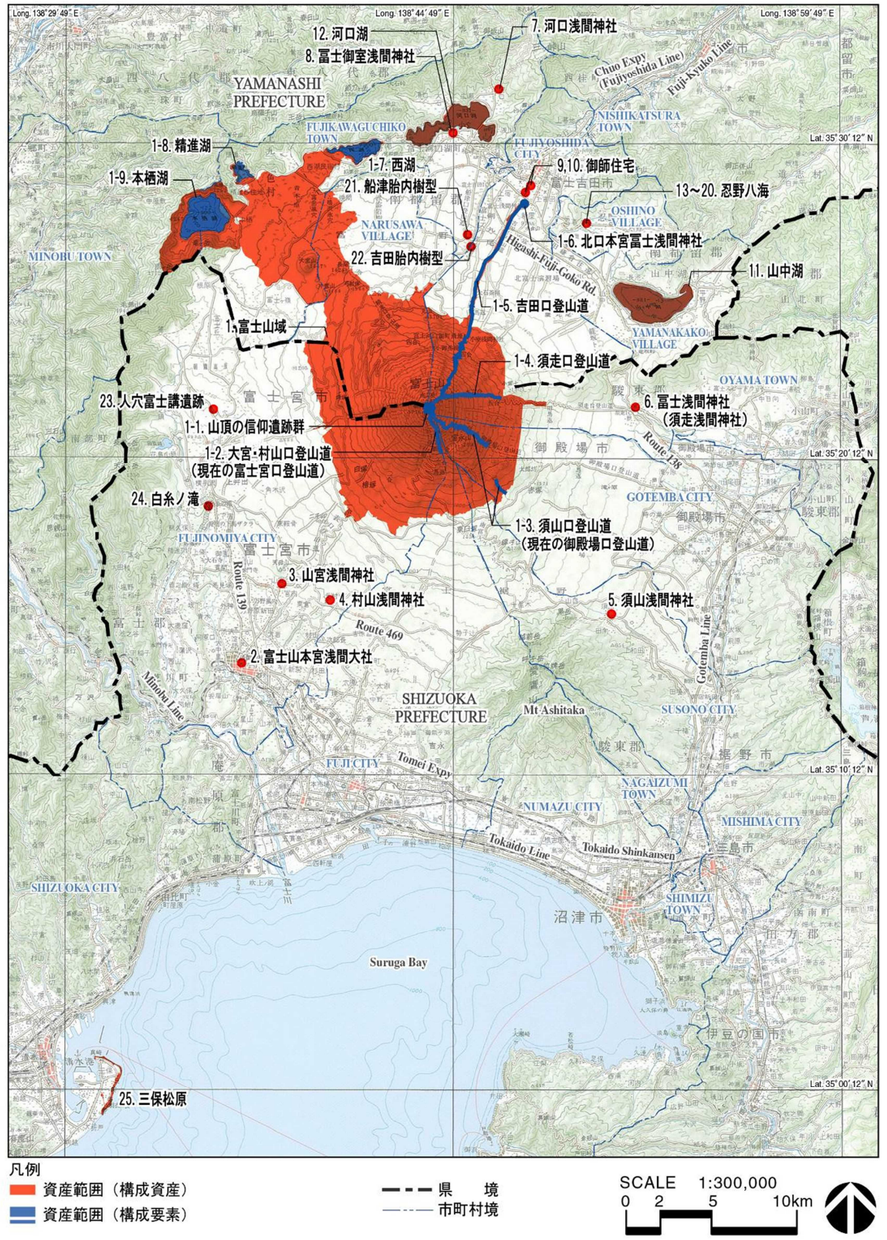
この報告書には、富士山包括的保存管理計画」第 10 章に定めた観察指標（目次3～5）の結果を記載し、富士山世界文化遺産協議会としての全体の総括（目次6）をしている。

「7　資産及び周辺環境に関する現状の変更」については、構成資産の管理等に携わる市町村、資産所有者等が、他の構成資産の情報を共有するため掲載している。

目　次

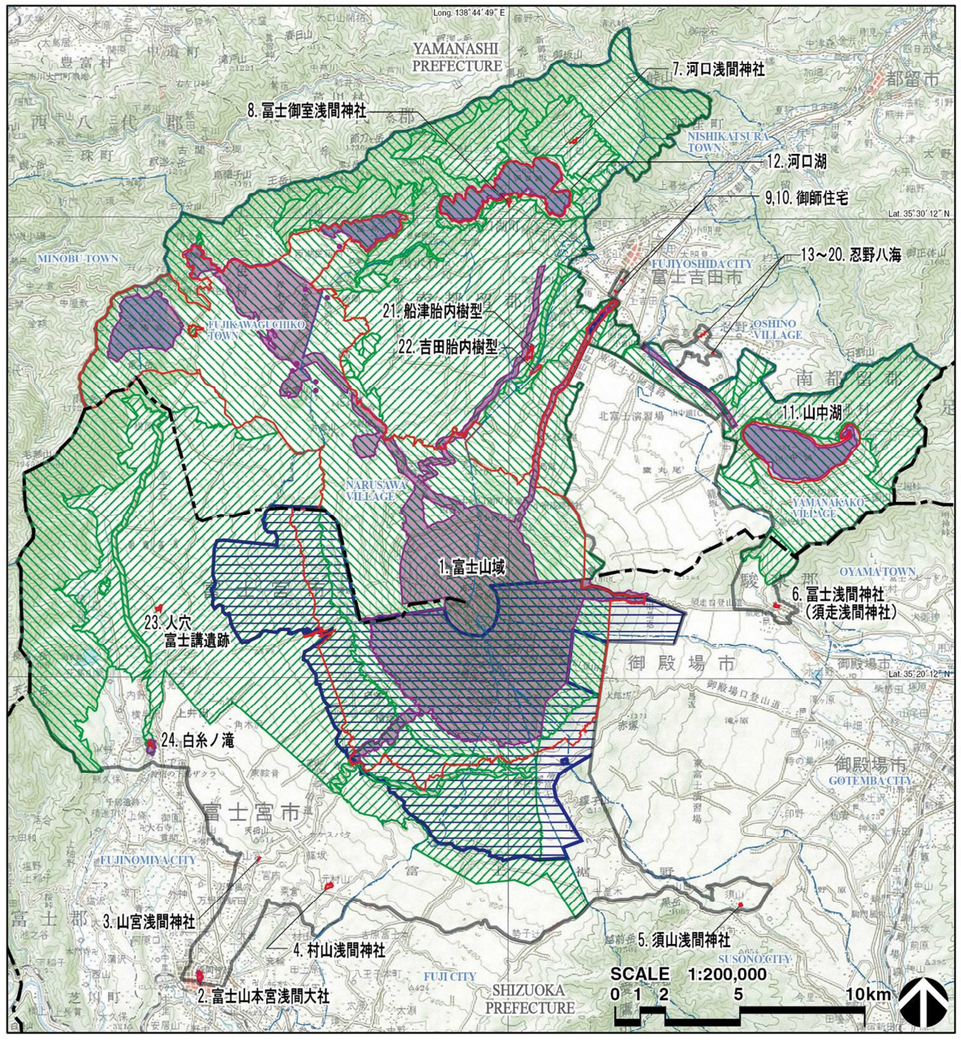
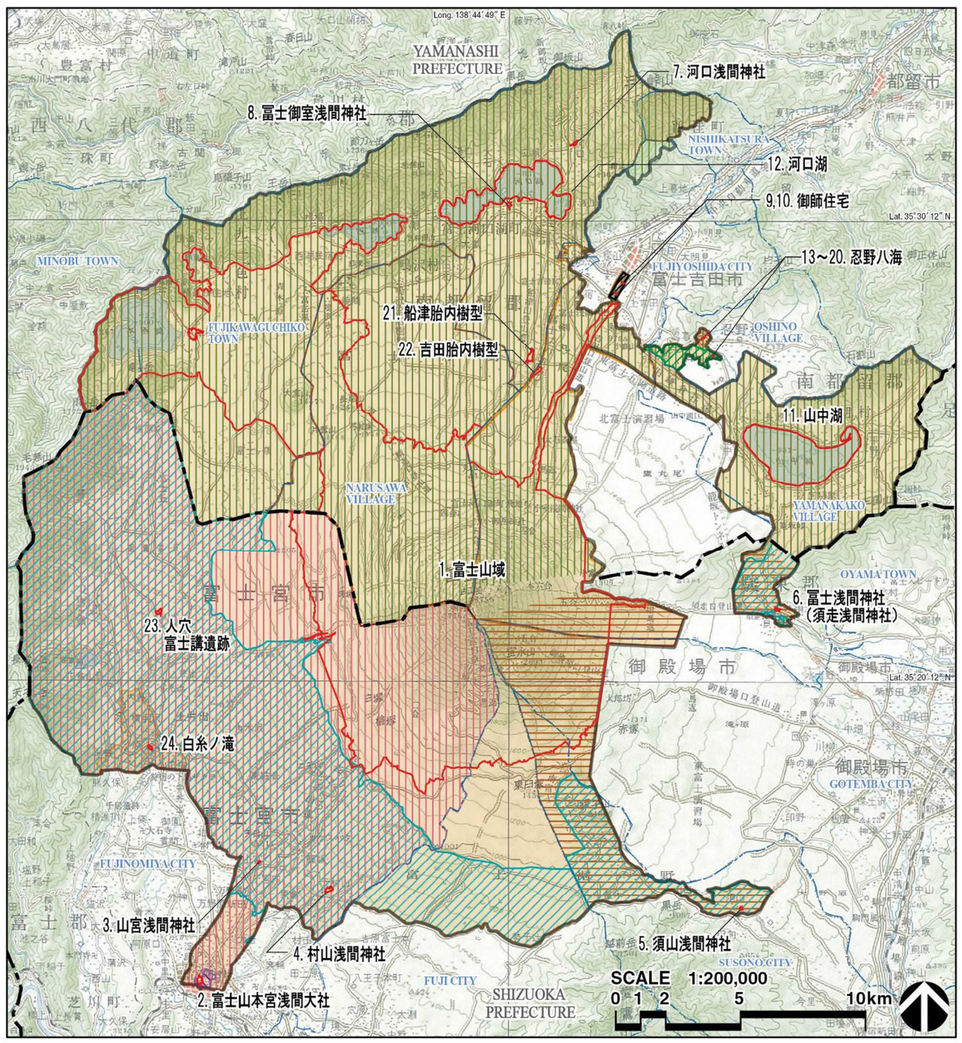
1　基本情報・・・

1　基本情報

	構成資産、緩衝地帯及び保全管理区域の範囲図	構成資産及び構成要素の位置図
範囲		

構成資産の面積(ha)	緩衝地帯の面積(ha)	保全管理区域の面積(ha)
20,702.1	49,627.7	20,291.5

2　保護（指定等）状況

	全体の法規制図1	全体の法規制図2
範囲	  凡例 資産範囲 緩衝地帯 文化財保護法 自然公園法（国立公園特別地域） 自然公園法（国立公園普通地域） 国有林野の管理経営に関する法律（国有林野） 県　境 市町村境	  凡例 資産範囲 緩衝地帯 景観法 都市計画法（忍野村風致地区条例） 都市計画法（第1種低層住居専用地域） 都市計画法（市街化調整区域） 都市計画法（岳南広域都市計画高度地区） 海岸法 県　境 ※県境未確定地については明確な色分けをしていない。 市町村境 富士吉田市富士山世界遺産条例 富士宮市富士山景観等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例 山梨県世界遺産富士山の保全に係る景観配慮の手続きに関する条例 土地利用事業指導要綱 屋外広告物法：山梨県・静岡県全域

3 「資産及び周辺環境の保護」に関する観察指標

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和3年度の結果	令和2年度の結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
開発・都市基盤施設の整備による影響	1都市基盤施設の整備による影響	a)電線の地中化延長	電線の地中化の延長状況について把握する。	富士吉田市、身延町、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、静岡市(三保松原周辺)、沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、清水町、長泉町、小山町内で実施された事業	年度末の総延長距離(km) ※累計	毎年	山梨県 静岡県	山 2.80km 静 0.0km 累計延長 69.22km	山 1.96km 静 0.0km 累計延長 66.42km	計画的に事業を進めている。
		b)遺産影響評価の実施	開発行為者より情報提供をうけた件数等について把握する。	世界遺産富士山の登録範囲及び世界遺産富士山の緩衝地帯の範囲	世界遺産「富士山－信仰の対象と芸術の源泉」遺産影響評価マニュアル 20ページ5(16)の規定に基づき、市町村法令等所管課が捕捉した事業の件数	毎年	山梨県 静岡県 市町村	山:0件 静:1件	－	静岡県富士山富士宮口五合目来訪者施設
自然環境の変化	2酸性雨	c)大気汚染に係る環境基準達成率(二酸化硫黄、二酸化窒素)	大気の常時監視を行い、大気の二酸化硫黄、二酸化窒素含有量を測定する。	一般環境大気測定局:吉田局、富士宮市立山宮小学校、富士市立大淵中学校、裾野市民文化センター、御殿場市役所、静岡市立三保第一小学校	二酸化硫黄の日平均値の2%除外値の最大値、二酸化窒素の日平均値の年間98%値の最大値	毎年	山梨県 静岡県	二酸化硫黄 山 0.001ppm 静 0.008ppm 二酸化窒素 山 0.005ppm 静 0.020ppm	二酸化硫黄 山 0.001ppm 静 0.003ppm 二酸化窒素 山 0.005ppm 静 0.022ppm	環境基準を超える箇所はない。 ※環境基準 二酸化硫黄:0.04ppm以下 二酸化窒素:0.06ppm以下
	3気候温暖化	d)植生調査	1m×10mの永久方形枠に1m×1mのサブコドラート10個を設け、出現種、植被率等を記録する。	モニタリングサイト1000高山帯調査　富士山サイトで設定されたプロット(山頂付近A)	富士山山頂周辺の平均植被率	おおよそ5年	環境省	－	－	次回調査時に平成27年度の結果と比較する。 (平成27年度以降未調査)
		e)森林限界の変動	森林限界線に地点を定め、その位置の時間的変化を観測する。また、航空写真を用いて時間的変化を観測する。	富士スバルライン五合目青草洞門付近	定点地点からの空中写真による森林限界線の変化	おおよそ5年	試験研究機関	－	－	次回撮影時に平成20年に撮影した写真と比較する。
		f)気温の経年変化	大気の常時監視を行い、気温の変化を観測する。	富士山頂	年平均気温(日平均) ※単年	毎年	気象庁	-5.5℃	-5.2℃	大きな変動はない。

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和3年度の結果	令和2年度の結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
自然環境の変化	4野生動物及び病虫による影響	g)森林の病虫獣害による被害面積	森林における病虫獣害による被害面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に所在する市町村の森林	病虫獣害による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	病虫害 山 148.34ha 静 15.72ha 獣害 山 0.2ha 静 51.15ha	病虫害 山 98.82ha 静 123.94ha 獣害 山 3.71ha 静 54.86ha	山梨県では、病虫被害(キクイムシ、カミキリ)が拡大。防除対策を実施している。今後も継続的な監視に取り組む。 獣害被害は長期的には減少傾向、防護柵の設置等の対策が一定の効果を挙げたと考えられる。
自然災害	5噴火	h)火山活動の観測	地震計、傾斜計、GNSS等による火山活動の観測を行う。	富士山の火山活動観測点が設置されている範囲	噴火警報、火口周辺警報の発表件数 ※単年度	随時	気象庁 山梨県 静岡県 試験研究機関	0件	0件	大きな変動はない。
	6土砂災害	i)土砂災害・崩壊地形の調査	航空測量等により大沢崩れ周辺ほかの地形測量を行い、土砂災害・崩壊地形の調査を行う。	大沢崩れ	土砂流出量(千㎥) ※単年度	随時	国土交通省	740 千㎥	17千㎥	この1年間の流出量(74万㎥)は過去の平均値(15万㎥)を大きく上回る値であった。3月に観測開始以降最大の土石流が発生するなどしたためである。
	7地震	j)前兆現象の観測	地震計、体積歪計、傾斜計等による前兆現象の観測を行う。	南海トラフ地震の地域(平成29年10月31日までは東海地域)の地震・地殻変動の観測網の範囲	南海トラフ地震に関する情報(異常な現象観測)の発表件数 ※単年度	随時	気象庁 山梨県 静岡県 試験研究機関	0件	0件	大きな変動はない。防災訓練を行い、情報伝達などの確認を行った。

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和3年度の結果	令和2年度の結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
自然災害	8自然災害による建造物等や景観への影響	k)文化財き損届件数	文化財のき損届の件数による被害の把握を行う。	構成資産内に所在する指定文化財	受理件数 ※単年度	毎年	山梨県 静岡県 市町村	山 2件 静 1件	山 1件 静 0件	小佐野家住宅 ・屋根の劣化による腐朽 →業者及び文化庁による調査を実施。今後の修繕について協議中。 北口本宮冨士浅間神社 ・手水屋根板の一部落下及び福地八幡社の浜床の落ち込み →毀損箇所の特定、応急処置を実施。 富士山域 ・大雨により須走口登山道本八合目で石垣崩落 →応急措置を実施。今後の修繕方法について検討中。
		l)森林の風水害被害面積	風水害による森林の被害面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に所在する市町村の森林	風害・水害による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	山 0ha 静 0ha	山 0ha 静 0ha	該当なし
	9火災による景観への影響	m)森林の火災被害面積	森林における火災による被害面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に所在する市町村の森林	火災による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	山 0ha 静 0ha	山 0ha 静 0ha	該当なし

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和3年度の結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目				
来訪者及び観光による影響	10 来訪者増加による建造物等や景観への影響	n)主要地点への来訪者数	主要地点への来訪者数を把握する。	西湖・精進湖・本栖湖周辺、山中湖・忍野八海周辺、富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺、富士山本宮浅間大社周辺、白糸ノ滝、三保松原	年間の来訪者数 ※単年度または単年	毎年	山梨県 静岡県 市町	表1	令和3年度も、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、調査地点6箇所のうち4箇所で減少している。
		o)五合目への来訪者数	各登山道の五合目への来訪者数を把握する。	吉田口登山道、富士宮口登山道、御殿場口登山道、須走口登山道	7・8月の来訪者数	毎年	山梨県 市町	表2	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症防止策を実施しながら開山したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和元年度と比較し、全ての地点で大きく減少した。
		p)登山者数（八合目以上）	各登山道の八合目以上への来訪者数を把握する。	吉田口登山道、富士宮口登山道、御殿場口登山道、須走口登山道	7・8月の来訪者数	毎年	環境省	表3	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症防止策を実施しながら開山したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和元年度と比較し、全ての地点で大きく減少した。
		q)自動車数	富士スバルライン、富士山スカイライン、ふじあざみラインにおける自動車数を把握する。	富士スバルライン、富士山スカイライン、ふじあざみライン	マイカー規制期間、シャトルバス乗換駐車場入込台数	毎年	山梨県 静岡県	表4	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症防止策を実施しながら開山したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和元年度と比較し、全ての地点で大きく減少した。

表1　主要地点への来訪者数

年	西湖・精進湖・本栖湖周辺（暦年）	富士山本宮浅間大社周辺	山中湖・忍野八海周辺（暦年）	富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺（暦年）	白糸ノ滝	三保松原	合計
令和元年度	2,113,169 人	1,725,515 人	1,004,485 人	7,490,464 人	369,261 人	677,169 人	13,380,063 人
令和 2 年度	1,092,273 人	765,067 人	502,358 人	3,421,196 人	359,601 人	322,643 人	6,463,138 人
令和 3 年度	1,024,076 人	1,075,828 人	492,587 人	3,497,820 人	339,355 人	253,302 人	6,682,968 人

※山梨県観光文化政策課、富士宮市観光課、静岡市文化財課の統計結果による。

表2　7･8月における各登山口五合目への来訪者数

年	現在の富士宮口登山道	現在の御殿場口登山道	須走口登山道	吉田口登山道（富士スバルライン）	合計
令和元年度	82,807 人	66,406 人	40,293 人	1,243,041 人	1,432,547 人
令和２年度	－	－	－	52,298 人	52,298 人
令和３年度	25,290 人	30,447 人	15,392 人	150,027 人	221,156 人

※山梨県観光文化政策課、富士宮市観光課、御殿場市観光交流課、小山町観光スポーツ交流課の統計による。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、五合目までの県道を通行止めとした（富士スバルラインを除く）。

表3　7･8月における各登山口八合目登山者数

年	現在の富士宮口登山道	現在の御殿場口登山道	須走口登山道	吉田口登山道	合計
令和元年度	47,219 人	10,745 人	17,443 人	（129,903 人）	（205,310 人）
令和２年度	－	－	－	－	－
令和３年度	（11,409 人）	6,336 人	6,411 人	54,392 人	78,548 人

※環境省八合目に設置された赤外線カウンターによる。

※令和元年度の吉田口は 7/1～7/9（15：00）までは８合５勺までの開通。

※令和２年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、富士山を開山しないこととした。

※令和３年度は、環境省のカウンター不具合により、富士宮口の登山者数に長期の欠測期間が生じた。

表4　自動車台数

年	富士スバルライン		富士山スカイライン		ふじあざみライン	
	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数
令和元年度	63 日	31,499 台	63 日	19,873 台	63 日	5,198 台
令和２年度	62 日	3,731 台	－	－	－	－
令和３年度	43 日	11,179 台	63 日	10,851 台	63 日	1,910 台

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、五合目までの県道を通行止めとした（富士スバルラインを除く）。

4 「各構成資産及び構成要素の保護」に関する観察指標

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和3年度の結果	令和2年度の結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
各構成資産	1建造物における火災	a)防災設備の点検状況	防災設備の点検を行う。	北口本宮冨士浅間神社、河口浅間神社、冨士御室浅間神社、旧外川家住宅、小佐野家住宅、富士山本宮浅間大社、山宮浅間神社、村山浅間神社、須山浅間神社、冨士浅間神社、人穴浅間神社、御穂神社	防火設備の点検結果による不良件数 ※単年度	毎年	所有者 管理団体	山2件 静1件	山1件 静0件	自動火災報知設備の不良箇所あり。 ・修理予定（北口本宮冨士浅間神社、冨士御室浅間神社） ・修理済（富士山本宮浅間大社）
	2建造物をはじめとする構成資産及び構成要素の劣化	b)建造物をはじめとする構成資産及び構成要素の保全状況	建造物をはじめとする構成資産及び構成要素の巡視を行う。	構成資産及び構成要素内に所在する指定文化財	巡視結果による不良件数 ※単年度	毎年	山梨県 静岡県	山3件 静0件	山4件 静0件	3件の不良があったが、復旧済み、および対処検討中。 北口本宮冨士浅間神社 諏訪神社屋根破損、福地八幡社傾き、劣化等あり。 国指定重要文化財の社殿の全体的保存修理については、修理方法及び時期について検討中。 忍野八海 コインの投げ込み。 冨士御室浅間神社 経年劣化による拝殿の傷み等。

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和3年度の結果	令和2年度の結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
	3湖沼・湧水の水質	c)水質	湖沼(富士五湖)・湧水(忍野八海)の水質(pH、COD、有害物質等)測定を行う。	富士五湖、忍野八海	富士五湖のうち COD(75%値)最大値 忍野八海のうち pH 最大・最小値、COD 最大値	毎年	山梨県 町村	富士五湖 COD 最大値 河口湖、精進湖 2.9 本栖湖 0.9 忍野八海 pH 最大 出口池、鏡池 7.6 pH 最小 上記以外の池 7.2 COD 最大値 鏡池 2.2	富士五湖 COD 最大値 精進湖 3.1 本栖湖 1.2 忍野八海 pH 最大 出口池 7.7 pH 最小 湧池、銚子池 7.2 COD 最大値 菖蒲池、鏡池 0.8	富士五湖、忍野八海はいずれも環境基準値を達成している。 引き続き清掃美化活動等対策を行うとともに監視を行っていく。 ※環境基準 COD:3.0 以下 (本栖湖は 1.0 以下) pH:6.5～8.5 以内
展望景観	4景観変化	d)定点観測地点からの展望景観の変化	定点観測地点において、視界に入り込む阻害要因について把握する。	中ノ倉峠、三保松原など計 36 箇所	視点場からの展望景観の変化 (写真は参考資料1参照)	毎年	山梨県 静岡県 市町村	変化なし	変化なし	展望景観からの負の影響は認められない。

５「顕著な普遍的価値の伝達」に関する観察指標

観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和年度の結果	コメント
	概要	調査範囲	報告項目				
a)富士山に関する研修会等実施状況	富士山に関する様々な研修会・セミナーへの参加者数等を把握する。	県及び資産が所在する市町村内で実施した講座、講演会、学習会、野外観察	開催年月日、行事名称、参加者数など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表5	令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止策として定員制限等を実施したが、web 方式の普及もあり、両県の出前講座を始め、多くの講座等で前年に比べ、参加者数が回復した。
b)環境保全活動の実施状況	富士山に関する環境保全活動への参加者数等を把握する。	資産及びその周辺地域で実施した森林整備又は美化清掃活動	開催年月日、行事名称、参加者数など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表6	令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止策を講じながら実施しており、一部活動では前年の参加者数を上回るなど、着実に継続している。
c)富士山信仰に関わる宗教行事の実施状況	富士山信仰に関わる主な宗教行事の実施回数、参加人数等を把握する。	河口浅間神社、北口本宮冨士浅間神社、富士山本宮浅間大社、山宮浅間神社、村山浅間神社、須山浅間神社、冨士浅間神社	神事名、参加者数、行事内容など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表7	令和３年度は富士山を開山した結果、開山に係る多くの行事が再開されたが、行事を神職のみで齋行する等の影響がでている。
d)パンフレット・ホームページによる情報提供数	パンフレット類及びホームページによる世界遺産富士山の顕著な普遍的価値及び保全に関する情報提供の状況について把握する。	県、市町村が発行するパンフレット等の出版物及びホームページ	出版物の名称、規格、部数、ホームページの名称、アドレス、閲覧件数	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表8、9	富士山世界文化遺産協議会のホームページを随時更新し、顕著な普遍的価値や保全の取組等について情報発信を行った。また、同協議会や富士山周辺の地元市町村等が作成・増刷した印刷物を研修会等で配布し、情報提供を継続している。
e)顕著な普遍的価値に関する理解の状況	富士山の顕著な普遍的価値に関する来訪者の認知・理解度を測定する。	山梨県立富士山世界遺産センター、富士山本宮浅間神社など	アンケート調査による富士山の顕著な普遍的価値を理解した割合（富士山の文化的伝統）	毎年	山梨県 静岡県 市町村	35．5%	来訪者の3割強が、普遍的価値を理解していた。両県世界遺産センターによる情報発信の強化、研修会等の開催により、理解促進活動を継続していく。

表5　富士山に関する研修会等実施状況（講演会、講座等）

名称	事業主体	参加者数（R3）	参加者数（R2）	概要
世界文化遺産出前講座	静岡県	3,624 人	2,435 人	世界文化遺産全般に関する講座（静岡県内 55 箇所で実施（R2 は 41 箇所））
世界遺産出前講座	富士宮市	261 人	301 人	世界文化遺産全般と富士宮市にある構成資産に関する講座（市内3カ所で実施）
出前講義	富士山科学研究所	7,741 人	1,928 人	学校及び、各種団体への、研究所担当職員による富士山に関する出張講座
ふじさん自然教室	富士山科学研究所	2,977 人	1,858 人	来所した学校及び各種団体への研究所教育担当職員による、富士山に関する講義や野外活動を行う事業
山　ほか 47 件（R3）30 件（R2） 静　ほか 29 件（R3）15 件（R2）		5,394 人 903 人	5,121 人 928 人	
合計		20,900 人	12,571 人	

※各県で参加者数上位２件を記載し、その他はまとめて記載。

表6　環境保全活動の実施状況

名称	事業主体	参加者数(R3)	参加者数(R2)	概要
富士山に緑を返そう運動	御殿場ライオンズクラブ	214 人	―	植樹
富士山涵養林植樹	柿田川・東富士の地下水を守る連絡会	94 人	31 人	植樹
市町村緑化推進組織活動事業	富士吉田市緑化推進委員会	362 人	71 人	植樹
富士山登山道清掃活動	富士山及び周辺美化推進協議会	268 人	―	富士山七合目～八合目登山道における清掃(R2 は開山せず)
山　ほか 20 件(R3)6件(R2) 静　ほか 17 件(R3)5件(R2)		853 人 2,339 人	615 人 1,421 人	
合計		4,130 人	2,138 人	

※各県で参加者数上位２件を記載し、その他はまとめて記載。

表7　富士山信仰に関わる宗教行事の実施状況

構成資産名	所在地	神事名	参加者数	伝承状況	変容内容
河口浅間神社	山梨県富士河口湖町	孫見祭	50 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神事のみを執り行い、「河口の稚児の舞」の奉納は行われなかった。
		太々御神楽祭	35 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神事のみを執り行い、「河口の稚児の舞」の奉納は行われなかった。
北口本宮冨士浅間神社	山梨県富士吉田市	初申祭	60 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関係者のみで開催。
		夏越大赦式・開山前夜祭	100 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神事のみ執り行い、関係者のみで開催。
		開山祭	40 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関係者のみで開催。
		鎮火祭	300 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神事のみ執り行い、関係者のみで開催。
富士山本宮浅間大社	静岡県富士宮市	初申祭	11 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神事のみ執り行い、関係者のみで開催。
		開山祭	68 名	変容あり	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、神事のみ執り行い、観光協会主催の催事等は縮小して開催。
		閉山祭	10 名	旧来通り	―
		富士山山頂奥宮開山祭	8名	旧来通り	―
		富士山山頂奥宮閉山祭	6名	旧来通り	―
山宮浅間神社	静岡県富士宮市	初申祭	21 名	変容あり	平成 18 年の浅間大社遷座 1200 年記念祭より復活した。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神事のみ執り行い、関係者のみで開催。
		例祭	7 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神事のみ執り行い、関係者のみで開催。
村山浅間神社	静岡県富士宮市	開山祭	35 名	変容あり	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神事のみ執り行い、関係者のみで開催。
		閉山祭	10 名	変容あり	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大日堂での読経のみ執り行い、関係者のみで開催。
須山浅間神社	静岡県裾野市	開山祭	30 名	旧来通り	―
		閉山祭	30 名	旧来通り	
冨士浅間神社	静岡県小山町	開山祭	29 名	旧来通り	―
		閉山祭	29 名	旧来通り	

表8　パンフレット等による情報提供

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
世界遺産「富士山」	富士山世界文化遺産協議会	A5	18,850 部	日本語	来訪者が構成資産相互の関係性を容易に認知・理解できるように、巡礼路に係る調査・研究成果等に基づく構成資産相互のつながりや富士山の顕著な普遍的価値に関する情報や保全の取組などを記載
			13,000 部	英語、中国語（簡体・繁体）、韓国語、タイ語	
世界遺産「富士山」（児童用）	富士山世界文化遺産協議会	A5	27,070 部	日本語	
富士山世界遺産巡りアクセスガイドマップ	富士山世界文化遺産協議会	B5	21,200 部	日本語	山麓の構成資産の周知・認知向上を図るとともに、周辺施設を含めた山麓地域への周遊の促進を図るため、山麓の構成資産へのアクセス方法や施設情報などを記載
			5,150 部	英語	
富士登山ガイドマップ	富士吉田市・富士急行	297×840 ジャバラ折	107,500 部	日本語	富士登山に関する案内
富士吉田観光ガイドマップ	富士吉田市	A1　巻４つ折り	30,000 部	日本語	構成資産の紹介を含めた観光案内
構成資産（白糸ノ滝） パンフレット	富士宮市	A4	90,000 部	日本語	世界遺産富士山の構成資産案内」
三保松原文化創造センター館内案内パンフレット	静岡市	A5	30,000 部	日本語	施設案内、展示概要等
山　ほか3件 静　ほか8件			7,300 部 64,200 部		
合計			414, 270 部		

※各県で発行部数上位2件を記載し、その他はまとめて記載。

※山梨県の件数は富士山世界文化遺産協議会発行のパンフレット2件を含む

表9　ホームページによる情報提供

名称	作成主体	概要	アドレス	閲覧件数
世界遺産富士山　信仰の対象と芸術の源泉	富士山世界文化遺産協議会	文化遺産としての富士山などを説明	http://www.fujisan-3776.jp/	171,712 件
松原総合情報サイト（三保松原公式サイト）	静岡市	三保松原の紹介、三保松原に関する文献アーカイブ等	https://miho-no-matsubara.jp/	294,806 件
世界遺産富士山とことんガイド	静岡県	富士山が世界遺産に選ばれたわけなどを説明	http://www.fujisan223.com/	138,676 件
富士吉田観光ガイド	富士吉田市	構成資産の紹介を含めた観光案内	https://fujiyoshida.net	2,374,340 件
富士山ガイド.COM	富士吉田市	富士登山に関する案内	https://fujisanguide.com	756,303 件
山　ほか2件 静　ほか12件				337,319 件 48,086 件
合計				4,121,242 件

※各県で閲覧件数上位２件を記載し、その他はまとめて記載。

６　観察指標の結果に係る総括

（1）「1　基本情報」、「2　保護（指定等）状況」について

特になし（前年度と変化なし）

（2）『3「資産及び周辺環境の保護」に関する観察指標』について

・森林における獣害が減少傾向にある一方、病虫害が増加しており、防除や侵入防止柵等の対策を行うとともに、その効果等を継続して監視していく。

・大沢崩れ源頭部からの土砂流出量（74 万㎥）が過去の平均値（15 万㎥）を大きく上回る値であった。

・文化財き損事案に対しては、原状復旧等の事後対応がなされるとともに、文化庁や県、市町村、資産所有者等による保全修理等の方法や時期等の検討が進められている。

・令和3年度は、新型コロナウイルスの感染防止策を講じながら開山した結果、主要地点や登山口五合目への来訪者数等は、前年度に比べ増加したものの、コロナ禍以前に比べると依然低い水準に留まった。

・その他指標に関する数値に大きな変動はなく、資産及び周辺環境に対する負の影響が確認又は予見されていない。

（3）『4「各構成資産及び構成要素の保護」に関する観察指標』について

・構成資産のパトロールや点検を定期的に行い、き損や施設に不備があった場合は、修理等速やかに対応できる体制がとられている。

・定点観測地点からの展望景観について、目視や写真等により前年度からの景観の変化を確認した結果、すべての地点において負の影響が確認又は予見されていない。

・総じて、各構成資産及び構成要素に対する負の影響が確認又は予見されていない。

（4）『5「顕著な普遍的価値の伝達」に関する観察指標』について

・令和3年度は、新型コロナウイルスの感染防止策を講じつつ、各種活動が実施されたものの、規模を縮小したり、参加者を限定したりといった変容がみられた。

・一方で、関係機関による情報発信や地域コミュニティーによる研修会・環境保全活動等は積極的かつ継続的に行われている。

＜特記事項（令和3年度）＞

（1）富士山富士宮口五合目来訪者施設について

・令和3年3月に富士山富士宮口五合目レストハウスが火災により焼失し、静岡県が新施設の整備を進めることとした。
・令和3年度は、富士山富士宮口五合目来訪者施設に係る遺産影響評価書を策定し、富士山世界文化遺産協議会で承認された。

（2）富士山登山鉄道構想について

・令和3年度は進捗なし。地元関係者等と具体的な協議を進めていく。

7　構成資産及び周辺環境における現状の変更

（1）構成資産における整備事業（調査は除く）の状況

構成資産名	事業概要	事業主体	開始年度	備考
富士山域	導流堤新設及び倒壊した砂防堰堤の撤去、新設	山梨県	平成 27 年度	令和４年度終了予定
〃	砂防堰堤等設置	国土交通省	平成 30 年度	令和４年度終了予定
〃	発電所小屋建設（須走口山頂・久須志神社）	富士山本宮浅間大社	令和２年度	令和５年度終了予定
〃	インフォメーションセンター建設（須走口五合目）	環境省	令和３年度	令和５年度終了予定
〃	駐車場整備（須走口五合目）	富士急株式会社	令和３年度	令和４年度終了予定
〃	馬の背登下山道岩盤露出部分の修復	東京管区気象台	令和３年度	令和３年度終了
〃	道路拡幅（ふじあざみライン）	静岡県	令和３年度	令和３年度終了
〃	御殿場口８合目石垣修復	気象庁	令和３年度	令和３年度終了
北口本宮富士浅間神社	東宮本殿及び西宮本殿保存修理	北口本宮富士浅間神社	令和２年度	令和５年度終了予定
白糸ノ滝	公園整備	富士宮市	令和３年度	令和５年度終了予定

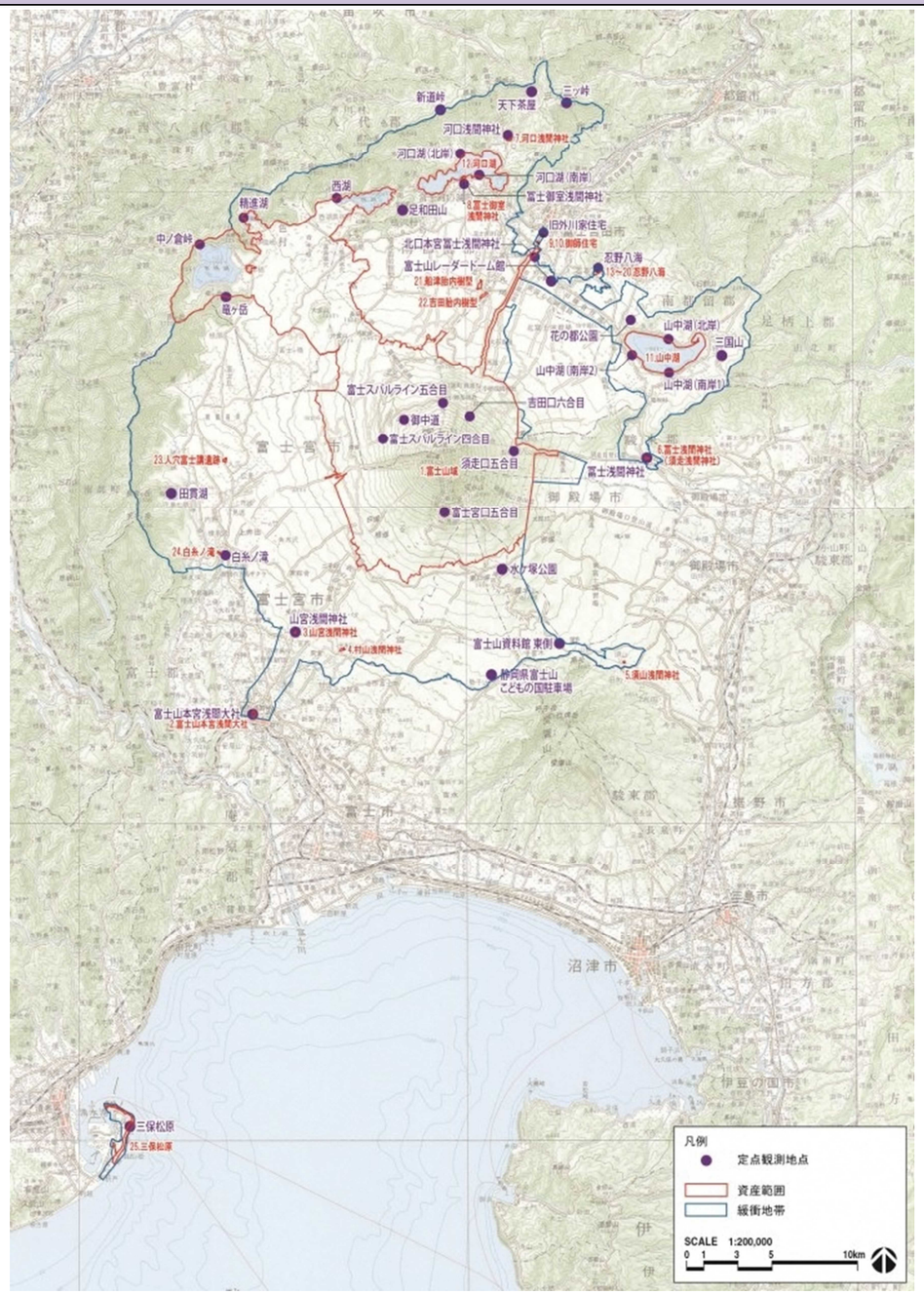
※令和３年度に文化財保護法に基づく現状変更許可を受けた事業または令和３年度以前に許可を受け、令和３年度に継続中の事業から抽出。

（2）緩衝地帯における開発状況

付近の構成資産名	事業概要	法的規制の状況	事業主体	開始年度
三保松原	羽衣海岸線道路改良工事	「名勝三保松原保存管理計画」における第2種規制地区	静岡市	令和2年度
〃	三保松原圃場等整備（母樹園・苗畑）	「名勝三保松原保存管理計画」における第2種規制地区	静岡市	令和3年度
山宮浅間神社	資材置場の造成 場所　富士宮市	富士宮市富士山景観条例に基づく行為の届出書を受領済	民間事業者	令和3年度
白糸ノ滝	資材置場の造成 場所　富士宮市	富士宮市富士山景観条例に基づく行為の届出書を受領済	民間事業者	令和3年度
山宮浅間神社	地形変更（盛土）植林 場所　富士宮市	富士宮市富士山景観条例に基づく行為の届出書を受領済	民間事業者	令和3年度
富士山域等	送電設備建替工事 場所　富士山南麓(富士宮市等)	・第 13 回富士山世界文化遺産学術委員会（令和2年2月）及び第 13 回富士山世界文化遺産協議会（令和2年8月書面決議）にて世界遺産として負の影響は確認又は予見されないことが承認。現時点において計画の変更は生じていない。	民間事業者	―

※山梨県は、「山梨県世界遺産富士山の保全に係る景観配慮の手続に関する条例」第 19 条第 1 項の規定による対象事業完了届書の届出があった事業、静岡県は、「景観条例」及び「景観計画」に基づき届出があった事業を掲載。

参考資料1　定点観測地点からの展望景観の変化

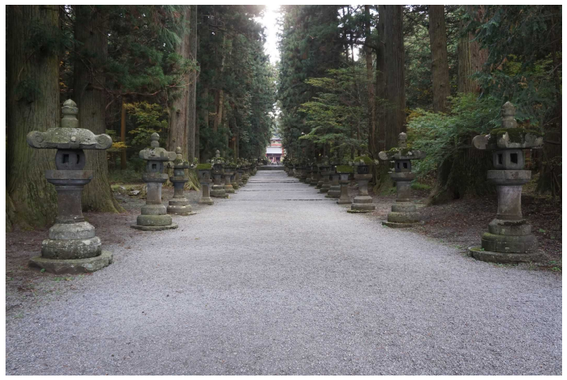
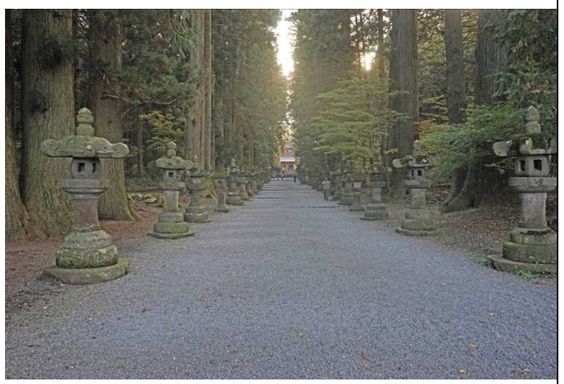
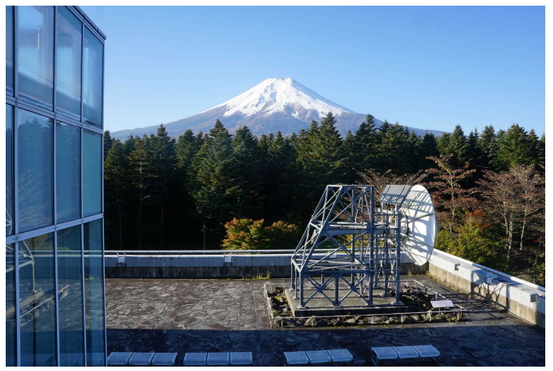
定点観測撮影地点


<table>
<tr><td></td><td colspan="2">(1)中ノ倉峠　　区分①、③</td><td colspan="2">(2)三保松原　　区分①</td></tr>
<tr><td>撮影地点</td><td colspan="2"> 
</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td></tr>
<tr><td>写真</td><td> 
撮影日：令和3年10月30日</td><td> 
撮影日：令和2年11月14日</td><td> 
撮影日：令和3年4月 26 日</td><td> 
撮影日：令和2年4月 30 日</td></tr>
<tr><td>景観変化</td><td colspan="2">展望景観に負の影響は認められない。</td><td colspan="2">展望景観に負の影響は認められない。</td></tr>
</table>

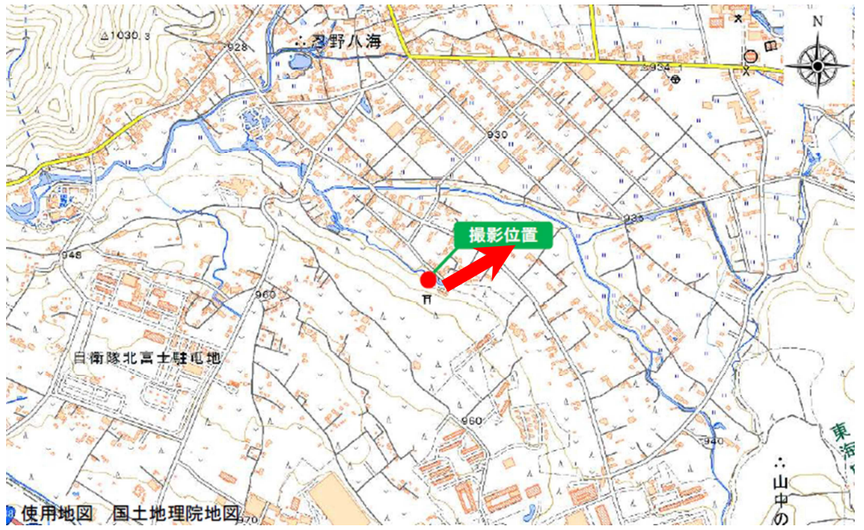
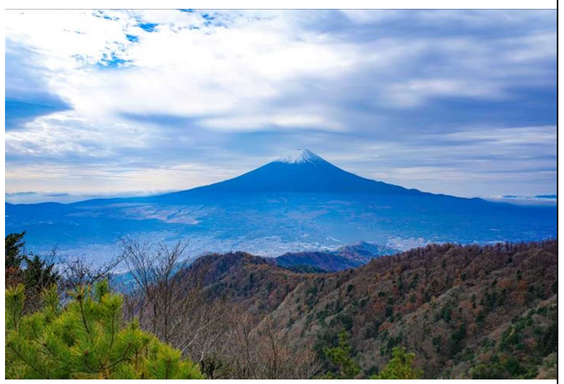
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(3)吉田口六合目　区分②		(4)旧外川家住宅(中門西側)　区分③	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日:令和3年11月11日	 撮影日:令和2年11月14日	 撮影日:令和3年10月29日	 撮影日:令和2年11月6日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

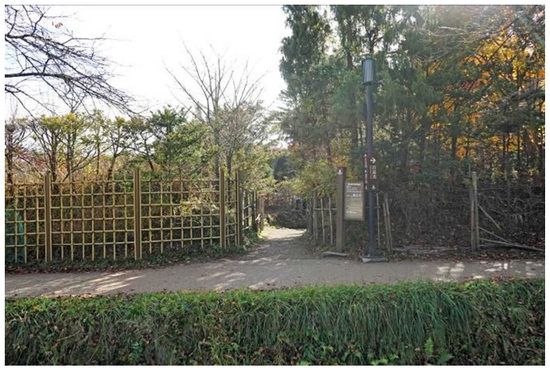
区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(5)北口本宮冨士浅間神社(参道入口付近)　　区分③		(6)富士山レーダードーム館　　区分①	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日:令和3年11月4日	 撮影日:令和2年11月6日	 撮影日:令和3年10月28日	 撮影日:令和2年11月4日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(7) 三ツ峠　　区分①		(8－1) 忍野八海(出口池南側)　　区分③	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月29日	 撮影日：令和2年11月6日	 撮影日：令和3年10月28日	 撮影日：令和2年11月6日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

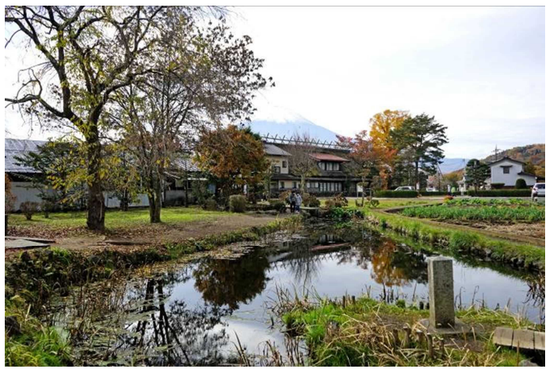
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8－2)忍野八海(お釜池南側)　　区分③		(8－3)忍野八海(銚子池)　　区分③	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月28日	 撮影日：令和2年11月6日	 撮影日：令和3年10月28日	 撮影日：令和2年11月6日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8－4)忍野八海(湧池)　　区分①、③		(8－5)忍野八海(濁池)　　区分①、③	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月28日	 撮影日：令和2年11月6日	 撮影日：令和3年10月28日	 撮影日：令和2年11月6日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

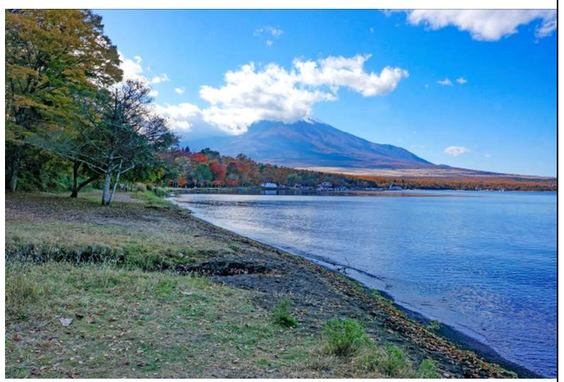
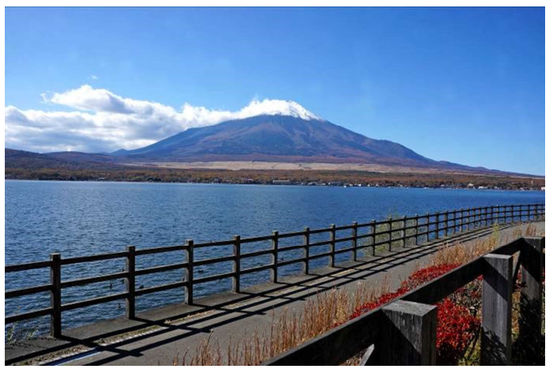
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

<table>
<tr><td></td><td colspan="2">(8－6)忍野八海(鏡池)　　区分①、③</td><td colspan="2">(8－7)忍野八海(菖蒲池北側)　　区分①、③</td></tr>
<tr><td>撮影地点</td><td colspan="2"> 
</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td></tr>
<tr><td>写真</td><td> 
撮影日：令和3年10月28日</td><td> 
撮影日：令和2年11月6日</td><td> 
撮影日：令和3年11月11日</td><td> 
撮影日：令和2年11月6日</td></tr>
<tr><td>景観変化</td><td colspan="2">展望景観に負の影響は認められない。</td><td colspan="2">展望景観に負の影響は認められない。</td></tr>
</table>

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8－8)忍野八海(菖蒲池公園)　　区分①		(9)山中湖(南岸駐車場)　　区分③	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月28日	 撮影日：令和2年11月6日	 撮影日：令和3年10月 28 日	 撮影日：令和2年11月4日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

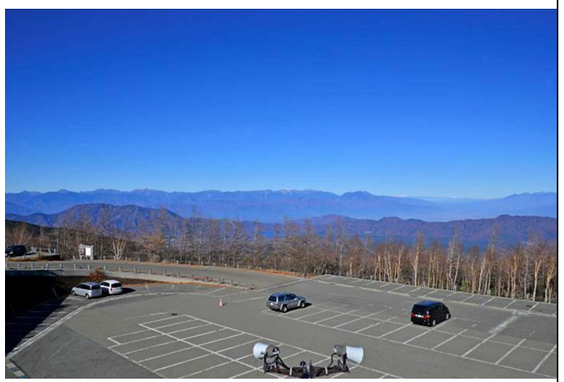
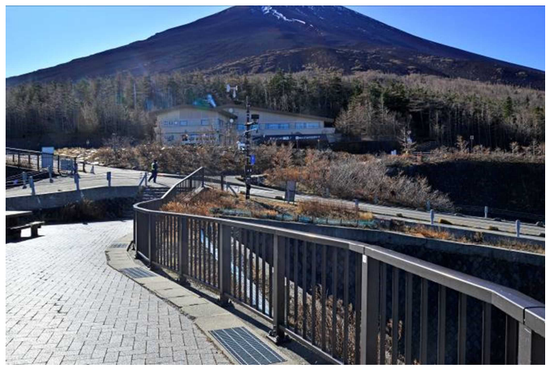
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

<table>
<tr><td></td><td colspan="2">(10)山中湖(南岸　旭日丘湖畔緑地公園)　　区分①、③</td><td colspan="2">(11)山中湖(北岸　長池親水公園)　　区分①、③</td></tr>
<tr><td>撮影地点</td><td colspan="2"> 
</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和2年度</td></tr>
<tr><td>写真</td><td> 
撮影日:令和3年11月11日</td><td> 
撮影日:令和2年11月4日</td><td> 
撮影日:令和3年11月4日</td><td> 
撮影日:令和2年11月4日</td></tr>
<tr><td>景観変化</td><td colspan="2">展望景観に負の影響は認められない。</td><td colspan="2">展望景観に負の影響は認められない。</td></tr>
</table>

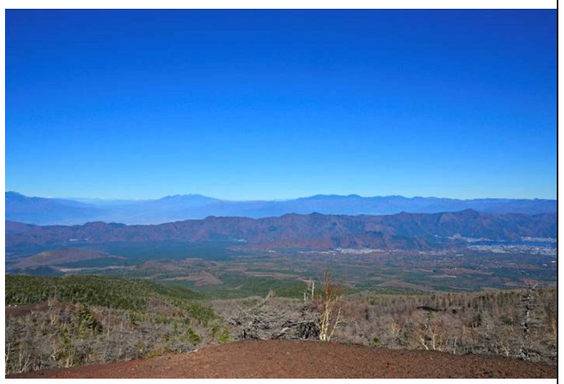
区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(12)三国山　区分①		(13)花の都公園　区分①	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月28日	 撮影日：令和2年11月4日	 撮影日：令和3年10月29日	 撮影日：令和2年11月4日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

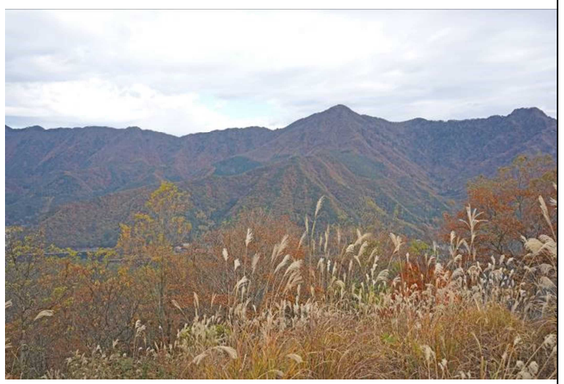
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(14)富士スバルライン五合目　　区分②、③			
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年11月11日	 撮影日：令和2年11月14日	 撮影日：令和3年11月11日	 撮影日：令和2年11月14日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

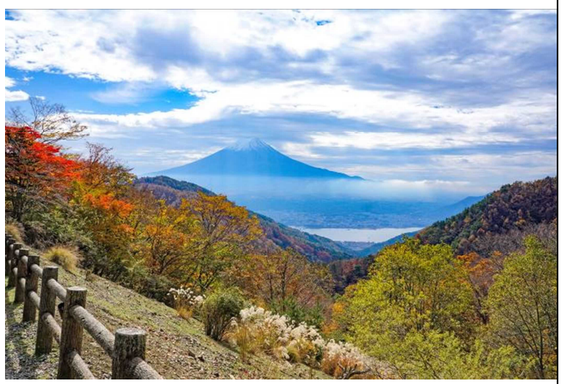
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(15)御中道　区分②		(16)富士スバルライン四合目　区分②	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年11月11日	 撮影日：令和2年11月14日	 撮影日：令和3年11月11日	 撮影日：令和2年11月14日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(17)足和田山(三湖台)　　区分③		(18)河口浅間神社　　区分①	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日:令和3年10月29日	 撮影日:令和2年11月6日	 撮影日:令和3年10月29日	 撮影日:令和2年11月6日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(19)天下茶屋　　区分①		(20)新道峠　　区分①	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月29日	 撮影日：令和2年11月6日	 撮影日：令和3年11月4日	 撮影日：令和2年11月17日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

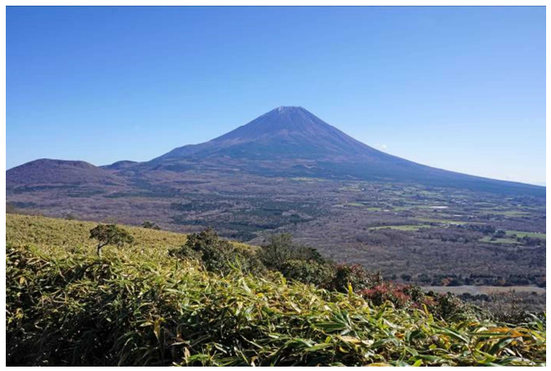
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(21)河口湖(北岸　大石公園)　　区分①、③		(22)冨士御室浅間神社(参道入口付近)　　区分③	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年11月４日	 撮影日：令和2年11月４日	 撮影日：令和3年11月４日	 撮影日：令和2年11月６日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

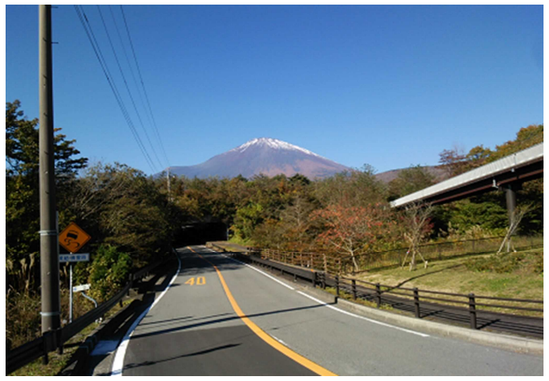
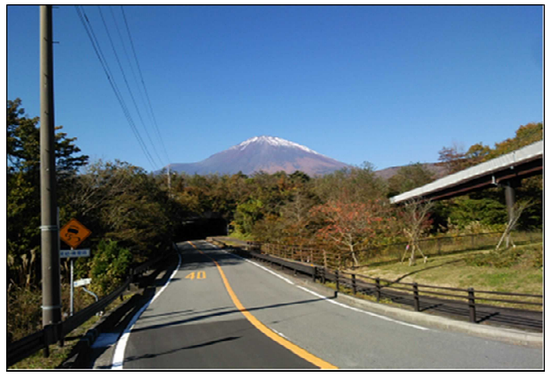
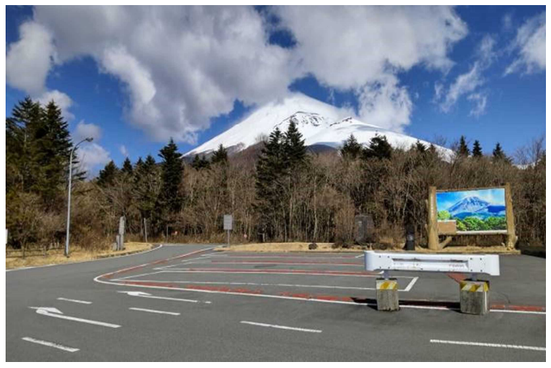
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(23)河口湖(南岸　八木崎公園)　　区分③		(24)西湖(根場浜)　　区分①、③	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日:令和3年11月4日	 撮影日:令和2年11月4日	 撮影日:令和3年10月29日	 撮影日:令和2年11月4日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(25)精進湖(他手合浜)　区分①、③		(26)竜ヶ岳　区分①	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月29日	 撮影日：令和2年11月4日	 撮影日：令和3年10月30日	 撮影日：令和2年11月14日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

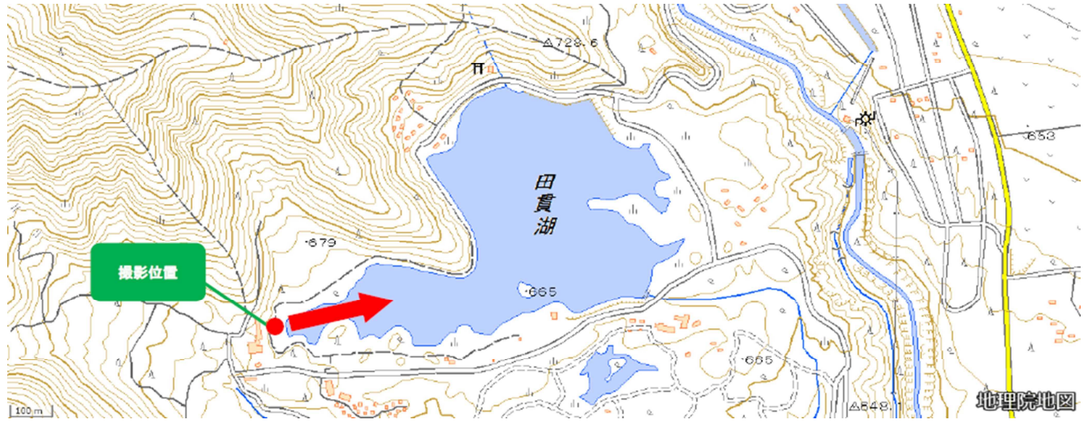
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(27)冨士浅間神社　区分①		(28)水ヶ塚公園　区分①	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月28日	 撮影日：令和2年10月29日	 撮影日：令和3年9月27日	 撮影日：令和3年3月15日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

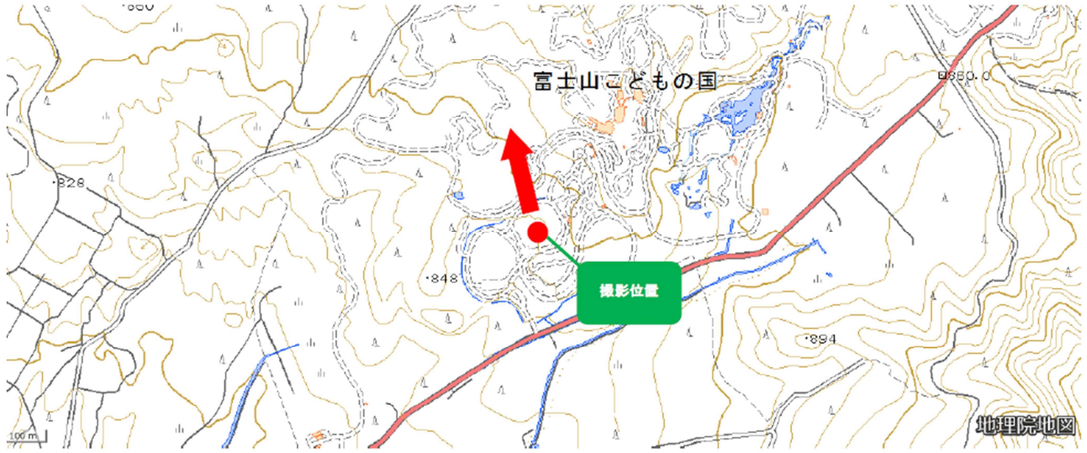
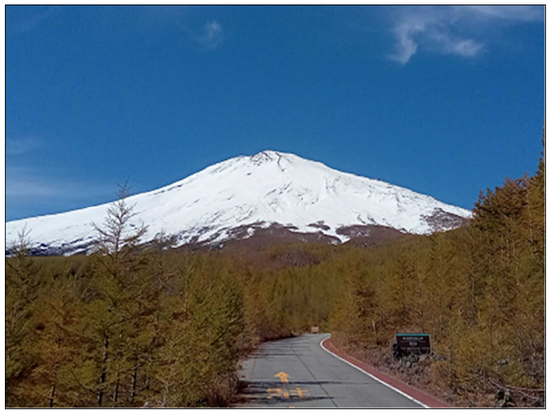
区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(29)富士山資料館東側　区分①		(30)富士山本宮浅間大社　区分①	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年9月27日	 撮影日：令和3年3月15日	 撮影日：令和3年11月16日	 撮影日：令和2年10月28日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(31)山宮浅間神社　区分①		(32)田貫湖　区分①	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真				
	撮影日：令和3年11月16日	撮影日：令和2年10月28日	撮影日：令和3年12月15日	撮影日：令和2年10月28日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

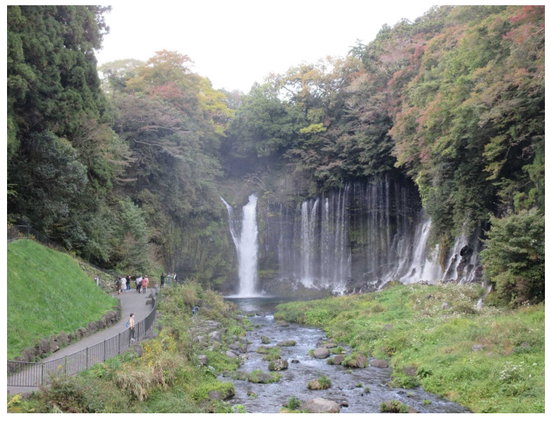
	(33)静岡県富士山こどもの国駐車場　　区分①		(34)須走口五合目　　区分②	
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年12月２日	 撮影日：令和2年11月６日	 撮影日：令和3年10月27日	 撮影日：令和2年10月29日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(35)富士宮口五合目	区分②、③		
撮影地点				
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真	 撮影日：令和3年10月29日	 撮影日：令和2年10月28日	 撮影日：令和3年10月29日	 撮影日：令和2年10月28日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		・旧レストハウス跡地整備工事実施中のため、約 50m西側地点で撮影。 ・展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(36)白糸ノ滝	区分①、③
撮影地点		

年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
写真				
	撮影日：令和3年12月15日	撮影日：令和2年10月28日	撮影日：令和3年12月15日	撮影日：令和2年10月28日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点